

設問番号	I.
解答又は 解答例	本設問への解答は、以下の観点を含んでいることを確認する。 ①「広義」の社会福祉と「狭義」の社会福祉の基礎的な理解 ②「広義」の社会福祉と「狭義」の社会福祉の具体的な内容 ③実体概念としての社会福祉と社会保障との関係
出題の意図	社会福祉の歴史的な変遷を確認したうえで、「社会福祉とは何か」について、基本構造、理念、目的や対象などの基礎的な理解を問う。本問は、転換期を迎えている社会福祉・社会保障制度への関心と問題解決に向けた思考力を、知識に基づき論理的に展開できるかを測るものである。

設問番号	II.
解答又は 解答例	本設問への解答は、以下の観点を含んでいることを確認する。 ①児童虐待、子どもの貧困、ヤングケアラーなど、子ども家庭福祉に関わる時事問題の現状・背景 ②取り上げた問題と子どもの権利侵害との関係 ③問題解決に向けた具体的な方策
出題の意図	2023 年のこども基本法施行、こども家庭庁の発足など、子どもの権利をめぐる制度的な動きが進む中、国民一人ひとりの権利意識の向上が改めて求められている。本問は、社会における子どもの人権侵害にかかわる事象への関心と問題解決に向けた思考力を、知識に基づき論理的に展開できるかを測るものである。

設問番号	III.(1)
解答又は 解答例	本設問の解答では、社会的排除を、単なる社会関係の欠如や社会参加の機会の不足としてではなく、障害・疾病・家庭環境・失業・貧困など複数の要因が重なり、人々が地域や社会から疎外され、参加の機会を奪われていく「過程」として捉えているかを確認する。
出題の意図	社会福祉が対象とする諸問題の根底には、社会生活上の基本的欲求を満たすために不可欠な社会関係が、徐々に疎外・断絶されていく過程が存在するとされる。本問は、これを表す「社会的排除」という概念について、的確に説明できるかを測るものである。

設問番号	III.(2)
解答又は 解答例	本設問への解答では、ソーシャルワークの実践プロセスについて、展開過程（個別援助技術（ケースワーク）に基づく一例として、インテーク、アセスメント、プランニング、インターベンション、モニタリング、再アセスメント、ターミネーション）と専門職としての価値・倫理、そして専門的な知識と方法が説明されているかを確認する。
出題の意図	社会福祉学は、ソーシャルポリシーとソーシャルワークに大別され、後者は問題を抱

	えた個人や家族への個別的支援や地域や社会に対する開発的な働きかけである。本問は、ソーシャルワークの基礎的な理解について、その実践プロセスからの確に説明できるかを測るものである。
--	--